



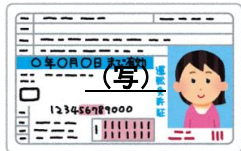



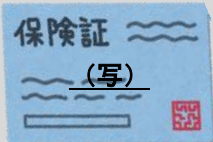



別紙

■本人確認書類の例（次の１～３のいずれかの組み合わせが必要）

番号確認用	身元（実存）確認用
<p>1 「個人番号カード」のコピー１枚（裏）※１</p> 	<p>「個人番号カード」のコピー１枚（表）</p> 
<p>2 「通知カード」のコピー※２ 又は「住民票（個人番号付き）」のコピー</p>  <p>どちらか</p> 	<p>次のうち、いずれかのコピーを１枚※３</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証 ・旅券（パスポート） ・身体障害者手帳 ・在留カード など <p>どちらか</p>  
<p>3 「通知カード」のコピー※２ 又は「住民票（個人番号付き）」のコピー</p>  <p>どちらか</p> 	<p>次のうち、いずれかのコピーを２枚※４</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的医療保険の被保険者証（健康保険証） ・こども医療費受給者証明書 ・介護保険被保険者証 ・年金手帳 ・児童扶養手当証書 など <p>どちらとも</p>  

※１ 表面だけでなく、裏面の写しも必要

※２ 「通知カードの写し」又は「個人番号が記載された住民票の写し」の場合は、これらのいずれかに併せて※３又は※４の書類も必要

※３ 「運転免許証の写し」、「パスポートの写し」、「その他顔写真付きの身分証明書の写し（氏名と住所、生年月日が記載されたもの）」など顔写真付きの身分証明書の写しは１つ必要

※４ 顔写真付きでない身分証明書の場合には、「健康保険被保険者証の写し」、「年金手帳の写し」など２つ必要（同じもの２枚ではない）

（例）健康保険証と年金手帳の写しを１枚ずつ 計２枚

※５ 健康保険証をコピーする場合は【記号】【番号】【保険者番号】【ＱＲコード】等をマスキング（紙などで隠すこと）すること